

様式

〇〇 年 〇 月 〇 日

国土交通大臣 殿

押印は不要です

事業者名、代表者氏名（役職含む）を
記載してください

住 所
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地
氏名又は名称
〇〇市長 〇〇 〇〇

令和7年度観光振興事業費補助金
（インバウンド受入環境整備高度化事業（廃屋撤去））
要望書

令和7年度観光振興事業費補助金（インバウンド受入環境整備高度化事業（廃屋撤去））につ
いて、別紙のとおり関係書類を添えて要望します。

補助対象事業名	廃屋撤去
事業者名	株式会社〇〇
撤去する施設名	〇〇ホテル

別紙1-1 廃屋撤去を実施する地域の概要

廃屋撤去を実施する地域の概要		
撤去する 廃屋(施設・建物)の情報	所有者名	株式会社〇〇
	施設名	〇〇ホテル
	所在地(住所)	〇〇県〇〇市
	不動産登記日	昭和〇年〇月〇日
	☒	施設・建物の不動産登記上の所有名義人と補助対象事業者の名義が異なる場合は、チェックを入力の上、別紙5を提出してください。
☒	廃屋の物件・土地の所有名義人が補助対象事業者と異なる場合や、別に借家権者・抵当権者やその他権利者がいる場合は、チェックを入力の上、その名義人等より別紙6-1または別紙6-2を受領し提出してください。	
本事業により撤去する 廃屋の立地について		〇〇駅から観光スポットである〇〇神社や〇〇広場に向かう際の周遊ルート沿いに立地しており、観光地景観や周遊ルートの安全性の悪化を招き、訪日外国人を含む旅行者の周遊促進・消費拡大の阻害要因となっている。

補助対象事業者情報(計画策定者と同様の場合は下記にチェックを入力の上、記載は不要)				
☐				
補助対象事業者名	株式会社〇〇			
法人番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇			
住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地			
所属部署・担当者名	観光 太郎			
連絡先(電話番号・FAX番号)	電話	(△△△)-△△△-△△△	FAX	(△△△)-△△△-△△△
連絡先(メールアドレス)	△△@△△△.△△△.△△			

別紙1-2 廃屋撤去の事業概要

補助申請事業について	
事業の概要	どのような事業か、何をどうするための廃屋撤去であるかを簡潔かつ具体的に記載して下さい(下記例) 〇〇のための廃屋撤去
廃屋撤去後の跡地利用の計画 ※観光目的の利用に供されるものに限る ※別紙4-2に撤去後の活用イメージ資料を添付してください	観光目的の利用に供される跡地利用の計画を簡潔かつ具体的に記載して下さい(下記例) 公園緑地(水辺、展望台、東屋、観光案内看板、ベンチ等) 対流拠点(足湯、オープンカフェ等)、地域の歴史資源の復元(温泉槽、灯籠等)、市場マーケット等のオープンスペース 観光地の景観・状況等に配慮した駐車場、バス・タクシー等の乗降・待機のスペース

事業工程	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R8.1月	2月	3月
調査(アスベスト等)									
設計									
仮設・廃屋撤去工事									
完了実績報告									

※年度内の事業完了が必須となりますので、適切なスケジュール調整をお願いいたします。

その他補助制度の活用		
他の補助制度等の活用の有無 (建設時等に活用している場合は具体的に記入下さい。) ※	国	無
	都道府県	無
	その他	無

今回撤去する設備あるいは施設について他の補助制度等の国等の資金を活用している場合、括弧内に記載し、活用している補助制度等について具体的にご記入ください。また、財産処分期限もご記入ください。

※他の補助金等と補助対象が重ならないよう、施設の位置づけを調整する等の対応が必要となる場合があります。
「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」等を参考にした上、他の補助制度等の利用状況を記入下さい。

別紙2 事業計画

補助対象経費ごとに、具体的な実施目的・内容を記載してください。

補助対象経費の内訳等の詳細を記載してください。

補助対象外経費を含めた事業費用の総額を記載してください。

補助対象事業者名 株式会社〇〇

撤去する施設名 〇〇ホテル

(税抜き、単位：円)

	補助対象事業の種別 (補助対象経費の区分)	補助対象事業の 名称	補助対象事業の 目的・内容	補助対象設備等	補助対象事業の 着手及び完了予定日	費用総額		補助対象経費	補助金額	備考
						負担者	負担額			
1	廃屋撤去に要する経費	廃屋撤去	跡地が観光目的の利用に供される計画の廃屋撤去の整備（観光地景観の向上等を通じた訪日外国人を含む旅行者の周遊促進・消費拡大につながるもの）	・〇〇ホテル1棟の撤去に係る事前アセスメント等調査	着手予定日 令和7年7月8日 完了予定日 令和7年8月23日	国 申請者	500,000 250,000 250,000 申請者と国の負担額をそれぞれ記載してください。	500,000	250,000	見積書の該当箇所をお示し願います。 ※見積書No. 1に該当
2	廃屋撤去に要する経費	廃屋撤去	跡地が観光目的の利用に供される計画の廃屋撤去の整備（観光地景観の向上等を通じた訪日外国人を含む旅行者の周遊促進・消費拡大につながるもの）	・〇〇ホテル1棟の撤去工事に要する実施設計	着手予定日 令和7年7月23日 完了予定日 令和7年9月8日	国 申請者	500,000 250,000 250,000	500,000	250,000	※見積書No. 2に該当
3	廃屋撤去に要する経費	廃屋撤去	跡地が観光目的の利用に供される計画の廃屋撤去の整備（観光地景観の向上等を通じた訪日外国人を含む旅行者の周遊促進・消費拡大につながるもの）	・〇〇ホテル1棟の撤去工事に係る仮設工事	着手予定日 令和7年9月1日 完了予定日 令和8年2月28日	国 申請者	1,000,000 500,000 500,000	1,000,000	500,000	※見積書No. 3の〇〇に該当
4	廃屋撤去に要する経費	廃屋撤去	跡地が観光目的の利用に供される計画の廃屋撤去の整備（観光地景観の向上等を通じた訪日外国人を含む旅行者の周遊促進・消費拡大につながるもの）	・〇〇ホテル1棟の本工事（建物解体・撤去）費	着手予定日 令和7年9月1日 完了予定日 令和8年2月28日	国 申請者	100,000,000 49,000,000 51,000,000	100,000,000	49,000,000	※見積書No. 3の〇〇に該当
5	「廃屋撤去」については、「一補助事業あたり補助上限5,000万円」のため、補助対象経費が1億円（補助金額5,000万円）を超える場合の超過分の補助対象経費は申請者側の負担となります。				着手予定日 完了予定日	国 申請者	0			
計							102,000,000	102,000,000	50,000,000	

(注) 廃屋撤去に係る費用については、一補助事業あたり補助上限5,000万円とする。

別紙3 位置関係・施設写真

計画区域内における撤去する廃屋の位置関係がわかる地図



撤去する廃屋の現況写真

①

外観写真

②

現況写真

撤去する廃屋・周囲の現況等がわかるよう、
外観・現況写真を添付してください。【必須】
※ 適宜、枠を追加して写真等を貼付してください。

別紙4-1 撤去工事等の項目

具体的な実施内容・理由等を記入してください。

撤去工事項目	具体的な整備(廃屋撤去)内容		必要な理由等
本工事費 (建物解体・撤去に要する費用)	整備前	・〇〇ホテル1棟の撤去工事を実施	廃屋の〇〇ホテル1棟を撤去し、〇〇(〇〇(観光目的の利用に供されるもの)に利用される計画である。 当該廃屋の撤去、及びその後の上記の計画により、訪日外国人を含む旅行者の周遊促進・消費拡大のため不足している施設が整備されることで、周遊促進・消費拡大に繋げる計画である。
	整備後	・撤去後の跡地は〇〇(観光目的の利用に供されるもの)に利用される計画	
附帯工事費 (本工事を実施するための仮設工事、外構工事等の費用)	整備前	・〇〇ホテル1棟の撤去工事の飛散や騒音の防止用の仮設工事を実施	〇〇ホテル1棟の撤去工事に際し、工事による粉塵や破片等の敷地外への飛散防止、騒音防止が必要なため
	整備後	・仮設工事後に〇〇ホテル1棟の撤去工事を実施	
撤去に係る事前調査費	整備前	・〇〇ホテル1棟のアスベスト等調査を実施	〇〇ホテル1棟の撤去工事に際し、アスベスト等調査が必要なため
	整備後	・調査後に〇〇ホテル1棟の撤去工事を実施	
事務費 (工事等に要する設計費及び工事管理費)	整備前	・〇〇ホテル1棟の撤去工事の実施設計を実施	〇〇ホテル1棟の撤去工事に際し、実施設計が必要なため
	整備後	・実施調査後に〇〇ホテル1棟の撤去工事を実施	
機械設備工事	整備前		
	整備後		
その他廃屋撤去に要する費用	整備前		
	整備後		

別紙4-2 整備(廃屋撤去)前後の図面

整備(廃屋撤去)前

整備(廃屋撤去)前後がわかるよう、
図面等を添付してください。【必須】
※「整備(廃屋撤去)後」は、
「撤去後の活用イメージ資料(跡地利用の計画図)等」
を添付して下さい。

撤去する廃屋が所在する場所の
撤去前(撤去工事の図面)、
撤去工事後(撤去工事完了後の図面、撤去後の観光目的の
利用に供される跡地利用の計画図・イメージ図)
をお示してください。

整備(廃屋撤去)後

別紙5

「令和7年度観光振興事業費補助金（インバウンド受入環境整備高度化事業
（廃屋撤去）」施設・建物所有者の同意に関する報告書

第 号
令和 年 月 日

令和7年度観光振興事業費補助金（インバウンド受入環境整備高度化事業
事務局 御中

（補助対象事業者）

住所（所在地）

氏名（法人にあつては名称及び代表者の役職・氏名）

（担当者名 ）

本事業の実施にあたり、施設・建物の不動産登記上の所有名義人である「●●●●」より、補助事業者で

ある「○○○○」の申請内容のとおり事業を実施することに同意を得ましたので報告いたします。

以上

同 意 書

土地所有者が廃屋撤去の補助事業を申請している場合
で、廃屋の所有名義人又は権利者からこちらの同意書
をご記入ください

第 号
令和 年 月 日

令和7年度観光振興事業費補助金（インバウンド受入環境整備高度化事業）
事務局 御中

（廃屋の所有名義人又は権利者）
住所（所在地）

氏名（法人にあつては名称及び代表者の役職・氏名）

（連絡担当者）

- 1 下記【不動産の表示】記載の建物（以下「本件建物」といいます。）に対する権利の内容
- （ ） 所有者（共有持分権者を含む。）
- （ ） 担保権者担保権者（担保権の内容： ）
- （ ） その他（ ）

2 同意事項

- ① 本件建物を解体し、撤去すること。
- ② 本件建物の敷地上に権原をもって附属させた物（付合物）を撤去すること。
- ③ 本件建物の敷地上又は本件建物内にある一切の動産について権利を放棄し、当該動産についていかなる処分をしても異議を述べないこと。
- ④ 上記1の権利に係る登記を滅失又は抹消すること。
（抹消すべき登記 令和〇〇年〇月〇日受付第〇〇号）

② 樹木、取り外しの困難な庭石、土地に作り付けられた機械、車庫（建物に該当しないものに限る。）などの物を含みます。

③ 「一切の動産」は、取り外し可能な庭石、機械などの物も含みます。

【不動産の表示】

- 1 所 在 〇〇▲丁目〇番地
- 家屋番号 〇〇番〇
- 種 類 居宅
- 構 造 鉄骨造〇階建
- 床 面 積 1階～〇階 〇〇. 〇〇平方メートル
- 〇階 〇〇. 〇〇平方メートル
- 共 有 者 〇〇〇〇 持分〇〇分の〇
- 〇〇×× 持分〇〇分の〇

補助事業の対象施設
（廃屋撤去する物件）を
ご記入ください。

同 意 書

建物の権利者が廃屋撤去の補助事業を申請している場合で、土地の権利者からこちらの同意書をご記入ください。

第 号
令和 年 月 日

令和7年度観光振興事業費補助金（インバウンド受入環境整備高度化事業
事務局 御中

（土地の権利者）
住所（所在地）

氏名（法人にあつては名称及び代表者の役職・氏名）

（連絡担当者）

- 1 下記【不動産の表示】記載の土地（以下「本件土地」といいます。）に対する権利の内容
（ ） 所有者（共有持分権者を含む。）
（ ） その他（ ）

2 同意事項

本件土地は補助事業等により効用の増加した財産であり、国土交通大臣の承認を受けずに補助金等の交付の目的に反して本件土地を使用し、譲渡し、交換し、貸し付け、又は担保に供してはならないこと。

【不動産の表示】

- 1 所 在 ○○区○○町○丁目
地 番 ○番○
地 目 宅地
地 積 ○○○○. ○○平方メートル
所 有 者 ○○○○

補助事業の対象施設（廃屋撤去する物件）の土地をご記入ください。

物件・土地の所有者ではない申請者が補助事業を申請している又は借家権等その他権利者がいる場合は、物件・土地の権利者から同意書（書式自由、本同意書を参考にして構いません）をご提出ください。